

行政視察報告書

令和5年10月30日

長浜市議会議長 中川 勇様

長浜市議会議員

藤井 登



私が出席した次の行政視察の結果について報告します。

記

1. 視察等名 第18回全国市議会議長会研究フォーラム
2. 視察期間 令和5年10月25日(水)～10月26日(木)
3. 視察場所及び目的
北九州市 西日本総合展示場新館
4. 調査内容感想等

・視察の目的

全国各地の市区会議員は、地域の発展のため議員同士の協力が必要と考えている。そこで、活発な意見交換をおこなうことで、議員同士の一層の連携を図り、それぞれの市町が抱える問題解決に繋げていくことを目的とする。

・視察内容

2023年10月25・26日第18回全国市議会議長会研究フォーラム(北九州市)
統一地方選挙の検証と地方議会の課題 議員のなり手不足問題の取り組み

① 統一地方選挙からみる地方政治の現状

日本における統一地方選挙の結果は、政治への不信や無関心が深刻な問題として浮き彫りになっている。投票率の低下や無投票当選の増加は、市民の政治への関与が低下していることを示唆している。これは政治に対する期待や関心が失われつつあることを示唆しており、地方政治の重要性を再認識する必要がある。

長 浜 市 議 会

る。

特に無投票当選者の増加は政治の劣化を象徴しており、有権者が選挙に対して、無関心であることや信頼感の欠如が背景にある可能性がある。定員割れの増加も有権者が選択肢に満足していないことを示している。

一方で、女性議員の当選率が増加している点は、政治の多様性を高める上で前向きな兆候と言える。しかしながら、まだまだ女性議員の比率が十分でないことも指摘されている。政治の決定において、女性の視点や声がより反映されるようにするためにも、女性議員の積極的な登用や支援が必要とされる。

このような状況を打破するためには、政治への参加意識を高めるための教育や啓発活動が重要となる。また、政治に対する透明性や信頼性を高めるために、候補者の選択肢を多様化し、有権者の意見を反映させる仕組みの確立が求められる。

地方政治が地域社会の発展に直結していることを念頭におきつつ、市民参加の促進や政治プロセスの改革が重要である。政治が市民の生活に直接的な影響を与えることを示すことで、投票率の向上や政治への信頼回復に繋げることが必要である。

②議員のなり手不足の要因を探る

議員のなり手不足は、日本の政治システムの変化と議会活動に関わる要因の複合的な影響によって引き起こされている。まず、人々の政治への関与が減少していることが挙げられる。若者を含む多くの市民は、政治活動や公共事業に対する関心がなく、政治への参加意識が低下している。

また、議員の役割や職務に対する認識のなさが、なり手不足の要因となっている。今日、政治家に対するイメージが損なわれ、政治家としての職務を果たすことの難しさや責任の重さは知られているようである。そのため、多くの有能な人たちが議員職を避ける傾向にある。

一方で、日本の政治構造の変化も影響を与えている。政治の中心が地域から中央政府へと移行し、中央政府の権限が強化される中で、地方政治の重要性が薄れている。このような状況下で、地方議会における影響力や機会の減少が、なり手不足を加速させている。

さらに議員職に対する報酬や待遇の問題も議員のなり手不足につながっている。政治活動に費やす時間や労力に対する報酬が十分でないと感じる有能な人たちが、議員職に関心を示さない傾向がある。これにより、政治における質の低下や専門知識を持つ候補者の不足に繋がっている。

これらの要因を総合的に分析することで、質の低下やなり手不足の解消策を考える必要がある。政治教育の強化や若者の政治参加促進、議員の待遇改善、地方政治の重要性の再認識、など、多角的なアプローチが求められている。また、議員職の魅力や社会的評価を向上させるために、政治の透明性や責任の明確化を図ることも重要である。これによって、有能な人たちが議員職に興味を持ちやすい環境が整えられることが可能になる。

・行政視察の結果を本市にどのように反映させるか

①全国の統一地方選挙の結果を踏まえて、市民の政治参加意識の喚起や政治の透明性を高める取り組みを強化する必要がある。まず、投票率低下に対応するためには、市民教育プログラムの強化や政治プロセスへの参加を奨励する啓発活動を積極的に展開することが重要である。

さらに、女性議員の比率を増やすためには、女性の政治活動を支援する取り組みや女性の政治活動への積極的な参加を奨励する政策を推進することが重要である。女性の視点を政策決定に反映させるために、女性が積極的に政治に参加できる環境を整えることが求められる。

②議員のなり手をもっと増やすし、質の向上を図るうえで、市民の政治参加意識の喚起や地方政治の重要性を再認識させる啓発活動を展開することが重要である。市民が政治活動に参加しやすい環境を整えるためには、政治教育プログラムの充実や若者を含む市民の意識啓発を推進する必要がある。

また、議員職の魅力向上となる報酬や待遇の改善、議員の役割や責任についての明確な認識を促すことも重要である。

さらに、日本の政治構造の変化を考慮する際には、地方政治の役割や権限を強化し、地域社会の発展に直結する政策やプログラムの推進を重視する必要がある。地方政治が市民の生活に直接影響を与えていることを市民に知ってもらい、

地方政治に対して関心を持ちやすい環境を整えることが求められていると考える。

また、女性や若者の政治参加を促進する取り組みを強化することも重要である。女性や若者の視点が政策決定に反映されることで、市民の多様なニーズや要望に応えることが可能となる。これにより、市民の政治への関心が促進され、議員のなり手不足、質の向上の問題解決の一助になると考える。

